

令和4年度
板橋区環境白書 (概要版)



板橋区は持続可能な開発目標(SDGs)を支援しています。

基本目標 1 脱炭素社会の実現



「区内温室効果ガス排出量」は、基準年度（2013）から順調に減少傾向で推移しています。板橋区では令和4年1月に、2050年までに二酸化炭素排出量実質ゼロを目指す「ゼロカーボンいたばし2050」を表明し取り組みを進めています。



ゼロカーボン
いたばし2050



▶ 毎年、本庁舎などの公共施設で緑のカーテンを育てています

▶ 「ゼロカーボンいたばし2050」を表明しました

区内温室効果ガス排出量

基準年度	現状値	目標値
231.8 万t-CO ₂ (2013)	➔ 196.4 万t-CO ₂ (2019)	➔ 162.3 万t-CO ₂ (2025)

▶ 詳細は「環境白書(本編)」をご覧ください



基本目標 2 循環型社会の実現



「区民一人当たりのお一日のごみ排出量」は、コロナ禍の影響で一時的に増加しましたが、2021年度は減少しました。また「リサイクル率」は、ほぼ横ばいで推移しています。



▶ 身近にできることから3Rに取り組んでいくため、「板橋かたつむり運動」を進めています

▶ 食品ロス削減に向けて、フードドライブの常設窓口を地域センター（全18か所）に設置しています



区民一人当たりのお一日のごみ排出量

基準年度	現状値	目標値
689 g (2015)	➔ 645 g (2021)	➔ 598 g (2025)

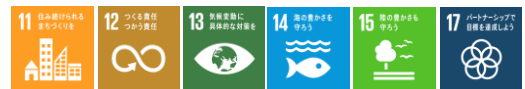
リサイクル率

基準年度	現状値	目標値
21.5 % (2015)	➔ 22.5 % (2021)	➔ 28.0 % (2025)

▶ 詳細は「環境白書(本編)」をご覧ください



基本目標 3 自然環境と生物多様性の保全



「区全体の植生被覆率」は近年横ばいで推移しており、「公園率」は概ね現状を維持しています。

「石神井川におけるBOD75%値」は順調に推移しており目標値を下回ることができました。「白子川におけるBOD75%値」は目標値を達成することができていませんが、一定程度の改善が見られます。

区全体の植生被覆率

基準年度	現状値	目標値
18.3 % (2014)	➔ — * (2021)	➔ 21 % (2025)

公園率

基準年度	現状値	目標値
5.9 % (2014)	➔ 5.9 % (2021)	➔ 6.1 % (2025)

※植生被覆率は5年ごとの調査（直近では2019年に18.1%）



◀ 2020年度にリニューアルオープンした板橋こども動物園では、馬糞の堆肥化、草屋根や壁面緑化などにより環境負荷を低減しています



◀ 石神井川・白子川では生物調査を実施しています



石神井川におけるBOD75%値

基準年値	現状値	目標値
0.7 mg/L (2014)	➔ 0.8 mg/L ➔	1.0 mg/L以下 (2025)

白子川におけるBOD75%値

基準年値	現状値	目標値
3.8 mg/L (2014)	➔ 2.8 mg/L ➔	2.0 mg/L以下 (2025)

▶ 詳細は「環境白書(本編)」をご覧ください



基本目標4 快適で健康に暮らせる生活環境の実現



「PM2.5の基準値Bレベル以上の日数(板橋区独自の基準)」は、低い値で推移しています。

「騒音に係る環境基準の達成率」は、一部区間の基準達成率が低く基準年値以下となりました。

PM2.5の基準値Bレベル以上の日数

基準年値	現状値	目標値
25 日 (2014)	➔ 0日 ➔	23 日 (2025)

騒音に係る環境基準の達成率

基準年値	現状値	目標値
79 % (2014)	➔ 76 % ➔	85 % (2025)



▶ 板橋区の大气汚染測定データは「板橋区大气情報公開システム」で公表しています

▶ 詳細は「環境白書(本編)」をご覧ください



基本目標5 「環境力」の高い人材の育成



「人材育成に関わる環境講座参加者数」「外部人材を活用した環境学習実施校(園)の割合」「環境教育プログラム利用校(園)の割合」は、コロナ禍の影響により多くの事業が制限・中止となったため実績が減少しましたが、引き続きオンラインでの講演会を実施するなど、コロナ禍においても、人材育成のための学びの機会を提供しています。

「エコ生活(エコアクション9)の実施状況」については、近年横ばいで推移しています。

人材育成に関わる環境講座参加者数

基準年値	現状値	目標値
199 人 (2014)	➔ 218 人 ※ ➔	400 人 (2025)

外部人材を活用した環境学習実施校(園)の割合

基準年値	現状値	目標値
76.1 % (2014)	➔ 52.3 % ※ ➔	100 % (2025)

※ コロナ禍の影響により現状値の実績が減少しています



▶ エコポリスセンターは、環境活動の拠点施設です



▶ 地球温暖化防止のためにエコアクション9を実践しましょう



環境教育プログラム利用校(園)の割合

基準年値	現状値	目標値
74.4 % (2014)	60.4 %※ (2021)	100 % (2025)

エコ生活(エコアクション9)の実施状況

基準年値	現状値	目標値
75.0 % (2014)	82.3 % (2021)	100 % (2025)

※ コロナ禍の影響により現状値の実績が減少しています

▶ 詳細は「環境白書(本編)」をご覧ください



基本目標6 パートナーシップが支えるまちの実現



前年度に続き「全区民参加型環境保全キャンペーン参加者数」は、コロナ禍の影響によりすべての事業が中止となったため、実績はありませんでした。

「エコポリスセンター事業へのボランティア等参加者数」は、コロナ禍のもとでの事業再開でしたが、前年度より参加者数が増加しました。

「環境登録団体数」は団体構成員の高齢化による脱退などの影響で前年度より団体数が減少しました。

「環境学習講師派遣人数」についても、前年度よりわずかに減少しましたが、Webを活用した授業の需要が伸びているため、今後リモートを含めた環境学習を進めていきます。



▶ 「板橋クリーン作戦」では多様な団体が地域の美化活動を実践しています



▶ 詳細は「環境白書(本編)」をご覧ください



全区民参加型環境保全キャンペーン参加者数

基準年値	現状値	目標値
25,674 人 (2014)	— ※1 (2021)	31,500 人 (2025)

エコポリスセンター事業へのボランティア等参加者数

基準年値	現状値	目標値
990 人 (2014)	545 人※2 (2021)	1,300 人 (2025)

環境登録団体数

基準年値	現状値	目標値
27 団体 (2014)	29 団体 (2021)	37 団体 (2025)

環境学習講師派遣人数

基準年値	現状値	目標値
363 人 (2014)	156 人※3 (2021)	500 人 (2025)

※1 コロナ禍の影響によりすべての事業を中止しました
 ※2 事業の再開により現状値の実績は回復しています
 ※3 コロナ禍の影響によりわずかに減少しています

板橋区の環境の現状や取組の詳細は、「板橋区環境白書(本編)」に掲載しています。

令和4年度 板橋区環境白書



令和4年度
板橋区環境白書
(本編)

板橋区役所資源環境部環境政策課
東京都板橋区板橋二丁目66番1号
電話 03-3579-2591
F A X 03-3579-2249

板橋区環境白書(概要版)は古紙パルプ配合率100%の再生紙を使用しています